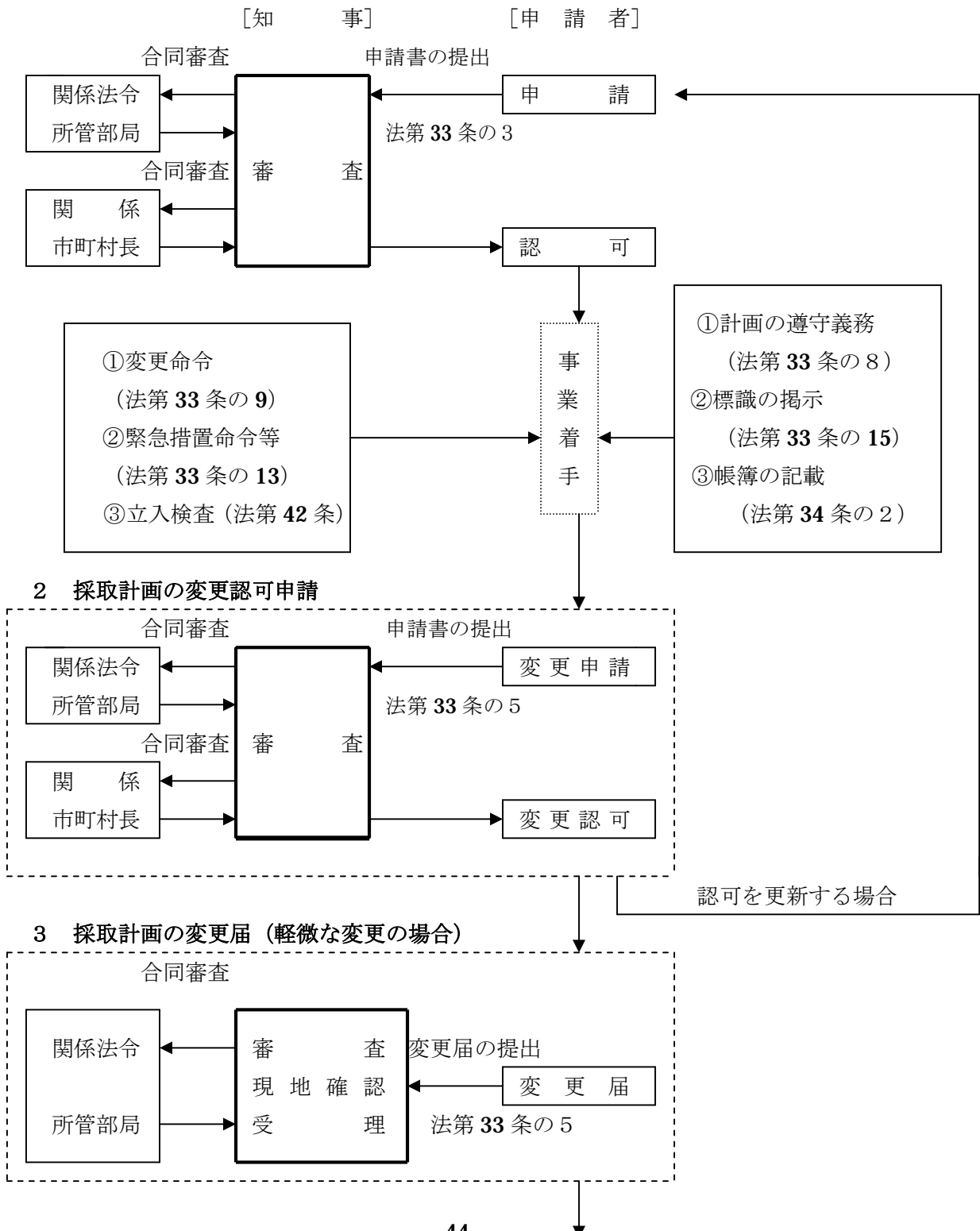
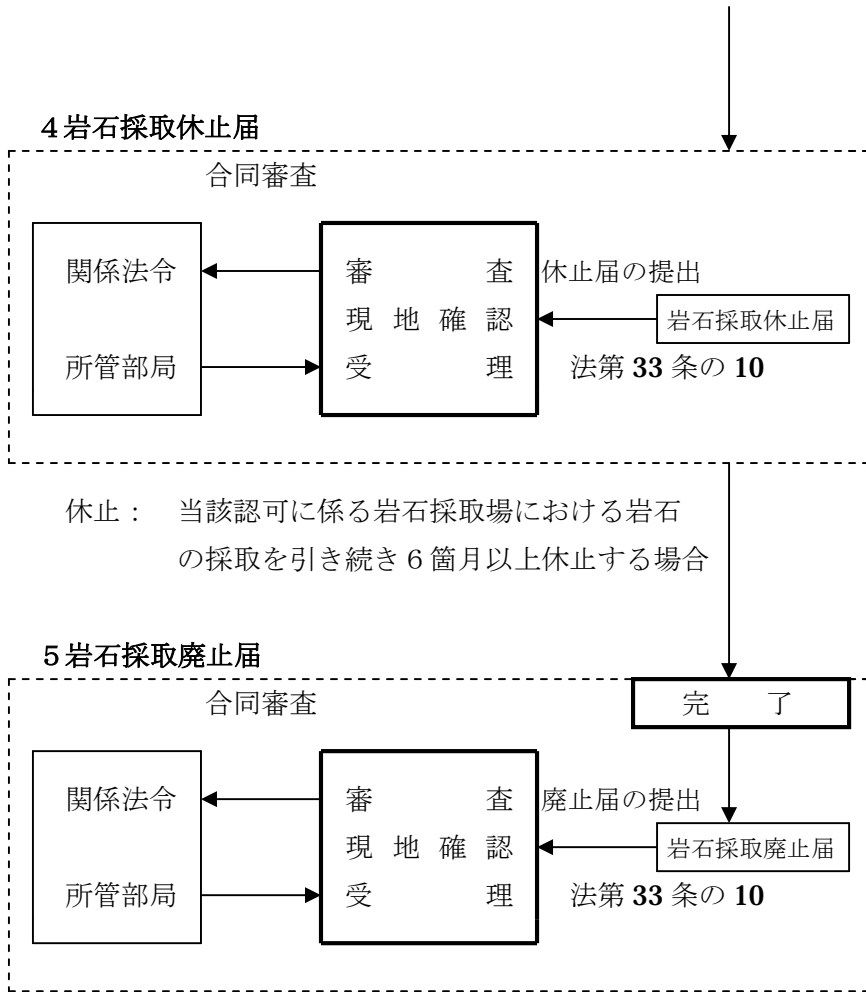


IV 採取計画の認可手続きについて

IV-1 採取計画の認可関係手続きの種類及び概要

1 採取計画認可申請





IV-2 採取計画の認可関係申請書・届出書及び添付書類

1 採取計画認可申請

採石業者は、岩石の採取を行なう際には、岩石採取計画を作成し都道府県知事の認可を受けなければならない。

ア 採取計画認可申請書 様式第15号（21枚綴り）

作成方法は、「V-2 岩石採取計画認可申請書記載要領」によること。

イ 添付書類等

「V-3 岩石採取計画認可申請書添付書類作成要領」により必要に応じて作成、添付すること。

ウ 申請手数料

法第33条の認可を受けようとする者は、条例（大阪府商工行政事務手数料条例もしくは権限移譲を受けた市町村の定める条例）で定める金額の手数を納付しなければならない。

2 採取計画の変更認可申請

法第33条の認可を受けた採石業者が、当該認可に係る採取計画を変更しようとするときは、事前にその認可をした都道府県知事の変更の認可を受けなければならない。

ア 採取計画の変更認可申請書 様式第16号（2枚綴り）

作成方法は「V-2 岩石採取計画認可申請書記載要領」による。

イ 添付書類

採取計画認可申請書に準じて、変更に係るものを添付すること。

ウ 申請手数料

法第33条の5の変更認可を受けようとする者は、条例（大阪府商工行政事務手数料条例もしくは権限移譲を受けた市町村の定める条例）で定める金額の手数を納付しなければならない。

3 採取計画の変更届（軽微な変更の場合）

法第33条の認可を受けた採石業者が、当該認可に係る採取計画について軽微な変更を行なおうとするときは、その認可をした都道府県知事に届け出なければならない。

ア 採取計画の変更届（軽微な変更の場合） 様式第16号（2）（2枚綴り）

氏名等変更届（氏名又は名称等の変更の場合） 様式第17号

イ 添付書類

採取計画認可申請書に準じて、変更に係るものを添付すること。

氏名等変更届の添付書類については、「登録関係申請書・届書及び添付書類」に

準じること。

※「軽微な変更」の要件

- ・氏名又は名称及び住所、法人にあつてはその代表者の氏名
- ・機械設備を全く同じ形式の物に置き換える場合
- ・採取期間の短縮又は採取量の減少を行なうが、その他の事項については変更しない場合

4 岩石採取休止届

認可を受けた採石業者は、当該認可に係る岩石採取場における岩石採取を6ヶ月以上休止しようとするときは、その認可をした都道府県知事に岩石採取休止届書を提出しなければならない。

ア 岩石採取休止届書 様式第18号

イ 添付書類

現況写真及び合同審査会で指示を受けた書面並びに図面等

5 岩石採取廃止届

認可を受けた採石業者は、当該認可に係る岩石採取場における岩石採取を廃止しようとするときは、その認可をした都道府県知事に岩石採取廃止届書を提出しなければならない。

ア 岩石採取廃止届書 様式第18号

イ 添付書類

現況写真及び合同審査会で指示を受けた書面並びに図面等

IV－3 採取計画の認可関係申請書・届書の様式

別紙様式第15から第18のとおりとする。

[インターネットによる様式サービス]

本書掲載の各様式については、大阪府庁ホームページからダウンロードすることができます。

手数料
大阪府証紙貼付 (のりづけ)

採取計画認可申請書

*整理番号	
*審査結果	
*受理年月日	
*認可番号	

年 月 日

大阪府知事 様

(〒 ー)

住 所

氏名または名称及び
法人にあっては
代表者の氏名

電 話 番 号

登 録 番 号

登 録 年 月 日

採石法第33条の規定に基づき、次のとおり採取計画の認可を申請します。

1 他の行政庁の許認可状況

法令名	条 件	該当法令	許 認 可 の 有 無	許認可の際の主な条件	備 考
砂	防 法				
自	然 公 園 法				
近畿圏の保全区域の整備に関する法律					
森 林 法	保安林内行為の許可				
	林地開発の許可				
大阪府自然環境保全条例					
火	薬 類 取 締 法				
騒音規制法による特定施設の届出					
大気汚染防止法による特定施設の届出					
水質汚濁防止法による特定施設の届出					
農地法 ()					
廃棄物の処理及び清掃に関する法律					

2 採石場周辺の状況

採石場の敷地境界から 300m以内の土地利用 状況	
採石場の敷地境界から 300m以内の公共施設 及び建物等の状況	

3 岩石の賦存の状況

--

4 岩石採取場の区域

採取場の所在地		市町村				他筆	
区	分	所在地番	地目	面積 (実測) (m ²)	所有者氏名	備考	
行 為 区 域	採掘箇所 (切羽箇所)						
	沈澱池						
	破碎・選別場						
	製品堆積場						
	埋土する箇所						
	その他及び盛土する箇所						
	小計						
保全区域							
採取場区域			筆				

5 岩石の種類ならびに数量

㊤ 総採取量	㊦表土及び風化土除去面積	㊧表土及び風化土の厚さ	㊨表土及び風化土の量	㊩製品原石量 (㊤ - ㊦)
m^3	m^2	$m \sim m$	t	t
		平均	m^3	m^3

採取する岩石名 ()内に通称名記入	1 年 目 年間採取総量	2 年 目 年間採取総量	3 年 目 年間採取総量	合 計	月間最大採取量	岩石の真比重	備 考
()	t	t	t	t	t		
	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3		
()	t	t	t	t	t		
	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3		
()	t	t	t	t	t		
	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3		
小 計	t	t	t	t	t		
	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3		
表土及び風化土 ()	t	t	t	t	t		
	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3		
合 計	t	t	t	t	t		
	m^3	m^3	m^3	m^3	m^3		

6 採取する岩石の用途

採取しようとする岩石の 名 称	年間生産量 (t/年)	年間生産量の製品別内訳 (t/年)											
		砕 石					石 材					工業用 原材料	
		道 路 用	コンク リー用	鉄 道 道 床 用	砂	その他	小 計	切 石	間知石 割	割ぐり 石	その他	小 計	
計													
主 な 仕 向 地													

7 採取期間

①	認可の日から	年間
②	認可の日から	年 月 日

今後の操業予定年数	一日の操業時間	日操業時間
年間	午前 時 分 午後 時 分	時間 分

8 表土及び風化土の除去方法及び使用機械

	機 械 名	台 数	能 力
表土及び風化土の除去 に使用する機械		台	m ³ /h
		台	m ³ /h
		台	m ³ /h
表土及び風化土の除去 方 法			

9 原石採取方法及び使用機械

採掘方法 ()
 採掘手段 ()

法	高	m	階段幅	m	計画階段数	段
採掘面角度	度		採掘方向		保全距離	m
ベンチ形成方法						
名 称		能 力	台 数	1ヶ月平均稼働時間	備 考	
主要採掘 機械器具	さく岩機					
	さく孔機					
	小割機					
	パワーショベル					
そ付属 の機 他械	給水機					
	空気圧縮機					

10 火薬類及び飛石防止措置等

使用の有無	有・無	小割発破実施の有無	有・無	1 穴ぐり	2 貼付
-------	-----	-----------	-----	-------	------

区分	火薬 (kg)	爆薬 (kg)	工業雷管 (ヶ)	電気雷管 (ヶ)	導火線 (m)
月間最大使用量					
年間最大使用量					

さく孔の径	mm~	mm
さく孔の長さ	m~	m
さく孔の方向		
1孔当りの装薬量	kg~	kg

発破回数	1日当たり	回
	1ヶ当たり	回
発破実施時刻	: ~ :	: ~ :
	: ~ :	: ~ :
	: ~ :	: ~ :

危険区域の設定	有・無
見張人の配置	有・無
発破予報の有無	有・無
発破予報の方法	

切羽から最も近い民家までの距離	m
飛石防止施設	

災害の態様	災害のおよぼす範囲

1 1 破 碎 選 別

破 碎 選 別 の 有 無	有 ・ 無	1 グリズリスクリーンのみ	2 機械破碎選別
---------------	-------	---------------	----------

区 分	フローシート 番 号	機 械 名 称	仕 様	仕 様 台 数	能 力 トン/h	動 力 KW	摘 要
原 石 投 入							
粗 選 別							
1 次 破 碎							
1 次 貯 蔵							
2 次 破 碎							
3 次 破 碎							
破 碎 ・ 選 別 ・ 集 積							
積 込							
運 搬							

12 原石又は製品の水洗い

水洗の有無	有・無	1 循環使用	2 排水
-------	-----	--------	------

設備	機 械 名		能 力 (m ³ /h)		台 数	
	取水用		取水用		取水用	
循環用		循環用		循環用		
取水量等	取 水 場 所		平均使用水量 (m ³ /h)		滞溜池の大きさ	
			取水水			
			循環水			

13 場内運搬機械

運搬区分	名 称	規 格	台 数	1ヶ月平均稼動時間 (h/月)
原 石				
廃土・廃石				
製 品				

1 4 場外輸送機械

区 分	運搬車の種類	台数	搬出する主体
原 石			
廃土・廃石			
製 品			
一日当たりの平均 的搬出トン数	トン/日	一日当たりの搬出 運搬車の延べ台数	台/日
採取場からの国道・ 府道に至る経路			
岩石の搬出に際 する災害防止方法			

15 岩石の採取に伴う災害の防止措置

(1) 土地の崩壊亀裂または陥没の防止措置

災害の態様				災害の及ぼす範囲	
災害防止措置	採掘面の高さ	m	採掘面の勾配	度	

(2) 騒音災害の防止措置

災害の態様				災害の及ぼす範囲	
災害防止措置					

(3) 粉じん災害の防止措置

災害の態様		災害の及ぼす範囲	
災害防止措置	破碎選別部分		
	ベルトコンベアー部分		
	たい積場及び道路部分		

(4) 汚濁水の流出防止措置

災害の態様		災害の及ぼす範囲				
災害防止措置	汚濁水発生量	$m^3/日$	汚濁水水質			
	汚濁水処理施設	名称	構造	大きさ(縦×横×深さ)	立地条件	流末河川名

(5) 重機、車両に伴う災害防止措置

災害の態様		災害の及ぼす範囲	
災害防止措置			

16 廃土・廃石・製品等の流出防止措置

(1) 廃土または廃石のたい積方法

-63-

廃土・廃石の量	m^3	たい積場の設置場所	
たい積場の 大きさ(広さ)	m^2	たい積可能量	m^3
製品たい積場の 大きさ(広さ)	m^2	たい積可能量	m^3
廃土・廃石の処理方 法並びにその計画			

(2) 廃土・廃石及び製品の流出防止措置

災害の態様		災害のおよぼす範囲	
立地条件			
土留施設			
災害防止措置			

(3) 採石場外たい積の状況

	廃土・廃石		製 品	
所在地				
面積及び容量	面積 m ²	たい積可能容量 m ³	面積 m ²	たい積可能容量 m ³
たい積の期間				
将来の計画 及び目的				
保安状況と対策				
立地条件及び 付近の状況				

17 採掘終了時の措置

(施設及び対策)

18 採石業務管理者及び採取場の管理機構

採取場を管理する事務所	所在地	〒						TEL
	名称							
採取場にある事務所	所在地	〒						TEL
	名称							
採取場を監督する業務管理者	住所	〒						TEL
	氏名							生年月日
	業務管理者合格(認定)番号							
	1日当たりの職務専念時間							
当該採取場の管理機構	区分	事務	採石	破碎	運搬	その他	合計	
	直営							
	請負							
	合計							
	請負業者名							

19 採石業務管理者の業務内容

	業務の具体的な内容
採取計画の作成	
採取の監督及び災害が 予想される場合の巡回計画	
災害防止に関する教育	
帳簿の記載及び報告	
災害が発生した場合の措置	

手数料
大阪府証紙貼付 (のりづけ)

※ 整理番号	
※ 審査結果	
※ 受理年月日	年 月 日
※ 認可番号	

採取計画の変更認可申請書

年 月 日

大阪府知事様

住 所

氏名または名称及び
法人にあっては
代表者の氏名

電 話 番 号

登 録 番 号

登 録 年 月 日

採石法第33条の5第1項の規定に基づき、次のとおり採取計画の変更の認可を申請します。

1 採取計画の変更の内容

従前の採取計画の内容	変更の内容
別 紙	別 紙

2 変更の理由

- (注意) 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 ※印は記入しないこと。

採取計画の変更届

※ 整理番号	
※ 審査結果	
※ 受理年月日	年 月 日
※ 認可番号	

年 月 日

大阪府知事様

住 所

氏名または名称及び
法人にあっては
代表者の氏名

電 話 番 号

登 録 番 号

登 録 年 月 日

採石法第33条の5第2項の規定に基づき、次のとおり採取計画の変更を届け出ます。

1 採取計画の変更の内容

従前の採取計画の内容	変更の内容
別紙	別紙

2 変更の理由

- (注意) 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 ※印は記入しないこと。

別 紙

従前の採取計画の内容	変更の内容

氏名等変更届

※ 整理番号	
※ 受理年月日	年 月 日

年 月 日

大阪府知事様

住 所

氏名または名称及び
法人にあっては
代表者の氏名

電 話 番 号

登 録 番 号

登 録 年 月 日

採石法第33条の5第4項の規定に基づき、次のとおり届け出ます。

1 変更の内容

従前の内容	変更の内容

2 変更の年月日 年 月 日

3 変更の理由

- (注意) 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
2 ※印は記入しないこと。

岩石採取（休止・廃止）届書

※ 整理番号	
※ 受理年月日	

年 月 日

大阪府知事 様

住 所

氏名または名称及び
法人にあっては
代表者の氏名

電 話 番 号

登 録 番 号

登 録 年 月 日

採石法第33条の10の規定に基づき、次のとおり届け出ます。

1 採取計画の認可を受けた年月日 年 月 日

2 当該岩石採取場における岩石の
採取の休止・廃止の年月日 年 月 日

(休止の場合にあっては、再開予定年月日)

3 当該岩石採取場の状況

- (注意)
- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 ※印は記入しないこと。
 - 3 「(休止・廃止)」は、届出事由によりいずれか一方を消すこと。
 - 4 「当該岩石採取場の状況」については、採取跡の崩落防止施設の設置、その他岩石の採取に伴う災害の防止を図るための措置の実施状況を含めて記載すること。